平成3年(1991年)8月15日　第491号

市の木　ツゲ　市の花　サツキ

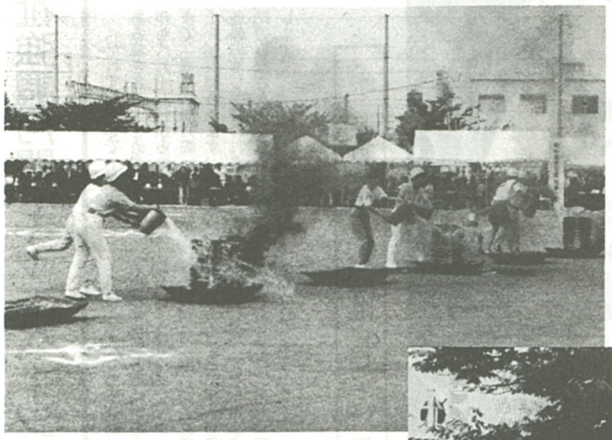
広報えびな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243－04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎（0462）31・2111

地震への備え再確認

9月1日は防災の日

9月1日の「防災の日」を中心に、市内各地で防災訓練が行われます。海老名市は、東海地震の「地震防災対策強化地域」の指定を受けています。いざというときのために、積極的に訓練に参加して避難の仕方や消火器の使い方などを身につけましょう。また、各家庭でも、地震の被害を最小限に抑えるための心構えや備えを確認しておきましょう。



大地震に備え防災知識を身につけておきましょう
（去年の総合防災訓練で）

防災訓練にご参加を

今泉中で総合防災訓練

市では、九月一日の「防災の日」に、今泉中学校で次のとおり「総合防災訓練」を行います。これを機会に家族全員が訓練に参加して、もう一度、地震に対する備えを再確認してみませんか。

▽日時　九月一日（日）、午前九時十分から正午まで
▽会場　今泉中学校校庭
▽対象地区（自治会）　上郷の一部、下今泉、海老名スカイハイツ、上今泉二丁目、上今泉三丁目
▽内容
▼災害発生（想定）後の同校への避難・誘導訓練　▼消火器による初期消火訓練　▼三角巾を使った応急手当てや搬送法
▼炊き出し訓練、非常食の配布
▼給水訓練など

なお、八月三十日から九月五日までの防災週間中、市内の学校や自治会、事業所などでも防災訓練が実施されますので、ぜひご参加ください。

サイレンを吹鳴

九月一日の午前八時四十五分に、内閣総理大臣から地震防災対策強化地域に警戒宣言が発令されたとの想定で、市内全域に防災行政広報無線を通じてサイレンを鳴らし、警戒宣言を伝えます。

また、同九時十分には、上郷の一部、下今泉、上今泉二丁目、上今泉三丁目の各地域に、大地震発生（想定）のサイレンを鳴らします。

家族で防災会議を

日ごろの心構えが大切

もし、いま地震が起きたら…。残念ながら現在の科学では、地震の発生を防ぐことはできません。しかし、日ごろの心構えと備えによって、被害を最小限に抑えることができます。

九月一日の「防災の日」をきっかけに、ご家庭で「家族防災会議」を開き、いざというときのために、各自がどのように行動すればよいかを考えてみませんか。

家族防災会議では、次のようなことを話し合っておきましょう。

▽家族の役割分担　▽火の始末と初期消火の方法について　▽家族が離ればなれになったときの連絡先と連絡方法　▽避難場所と避難路の確認　▽水や食糧などの備蓄と非常持ち出し品の準備　▽家具や危険物などの点検整備　▽家の周りの危険な場所の点検など

なお、市消防本部では、地震や火災、風水害に対する心得をまとめた「防災のしおり」を作製し、九月上旬に自治会を通じて各家庭に配布しますので、ご活用ください。

市にふさわしい鳥の推薦を

「市の鳥」を選びましょう

市では、市制施行二十周年を記念して「市の鳥」を選ぶことになりました。環境保全が叫ばれている今日、「市の鳥」を制定し自然保護のシンボルとして役立てようとするものです。次の要領でみなさんのご意見を募集しますので、ご協力をお願いします。

▽市内で見掛ける鳥の中で、「市の鳥」にふさわしいと思うものを次の十五種類の中から選んでください。また、ほかに推薦する鳥があれば記入してください。

1、ジョウビタキ　大きさはスズメくらい。冬鳥として庭や公園などで見られる。
2、シメ　スズメより少し大きく太っている。冬鳥として林や公園などで見られる。
3、タゲリ　ハトくらいの大きさで長い冠羽が特徴。冬鳥で水田などで見られる。
4、ツバメ　夏鳥として渡来し、軒下に土で皿形の巣を作る。
5、アマサギ　小形の白サギで夏羽は頭から胸、背がオレンジ色。夏鳥として水田や湿地で見られる。
6、メジロ　スズメより小さく目の周りが白い。林に一年中住むが、冬は市街地でも見られる。
7、カルガモ　水田や小川で一年中見られる。六～七月には、メスがひなを連れて歩く姿も…。
8、タシギ　ハトより少し小さくてくちばしが長い。冬鳥として渡来し、水田跡などの湿地で見られる。
9、ツグミ　スズメよりずっと大きく、冬鳥として渡来する。田畑や河原、公園などで見られる。
10、アオジ　スズメくらいの大きさで胸と腹部は黄緑色。冬鳥として林や市街地で見られる。
11、ムクドリ　スズメより大きく尾が短い。一年中見られるが、繁殖期にはつがいで行動する。
12、カワラヒワ　スズメくらいの大きさで体は緑褐色。農耕地や河原で一年中見られる。
13、セグロセキレイ　スズメより大きく尾の長いスマートな鳥。川や池などで一年中見られる。
14、コサギ　小形の白サギで、年間を通じて水田や川で見られる。
15、ゴイサギ　ずんぐり形のサギで成鳥は灰色。一年中見られるが、主に夜行性。

▽応募資格　市内在住・在勤・在学の方
▽応募方法　一人一点とし、はがきに鳥の名前、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入
▽応募期間　九月五日（木）まで
▽記念品　決定した「市の鳥」に応募された方の中から抽選で五人の方に記念品を贈呈
▽応募先　海老名市役所企画課（勝瀬175）。お問い合わせも同課（内261）へ。

9月5日までにご応募を

豊かな心のふれ合い求めて

「福祉強調月間」キャンペーン

8月15日～9月30日

「だれでも平等で生きがいのある海老名市」をめざして、今年も八月十五日から九月三十日まで「福祉強調月間」キャンペーンが展開されます。期間中は各種の催しが行われますが、市民のみなさんのご協力をお願いします。

◇黄色いハンカチ運動　障害者やお年寄りと健常者の心のふれ合い、コミュニケーションの輪の広がりに願いをこめて、黄色いハンカチと文字入りTシャツやポロシャツを作ります。問い合わせは、市社会福祉協議会（☎31・4122）へ。

お年寄りに花束を…（去年の福祉のつどいで）

各種の催しにご協力ください●

楽しい演芸や模擬店

◇福祉のつどい　ひとり暮らしのお年寄りや心身障害者、母子・父子家庭、生活保護家庭のみなさんと、ボランティアの方に演芸や模擬店、各種コーナーで楽しい一日を過ごしていただきます。

対象の方々には民生委員を通じてご案内をさしあげます。

▽とき　九月十五日（日）午前十時から▽ところ　市わかば会館▽問い合わせ　社会課（☎内441）または市社会福祉協議会（☎31・4122）まで連絡を。

お年寄り招き演芸会

◇敬老のつどい　七十五歳以上のお年寄り（大正5年9月15日以前に生まれた方）を招き演芸を楽しんでいただきます。対象の方には、民生委員を通じてご案内をさしあげます。

▽とき　九月九日（月）午前十時～国分・国分南・中央・国分寺台・浜田町・望地・勝瀬・上今泉の方と中心荏の方　午後二時（柏ケ谷・東柏ケ谷・中新田・さつき町・河原口・上郷・下今泉・中河内・中野・社家・今里・上河内・杉久保・本郷・門沢橋の方）▽ところ　市文化会館▽問い合わせ　高齢者福祉課（内461・462）へ。

敬老年金や記念品も

◇長寿のお祝い　長年にわたって社会の発展に貢献されたお年寄りに感謝の意をこめ、お祝いの金品を贈ります。

対象の方①八十歳以上の方に敬老年金②喜寿（77歳）、米寿（88歳）、白寿（99歳）、高齢上位の三人、結婚五十年、六十年の方に記念品。

対象の方には、九月上旬に民生委員がご自宅にお届けします。九十歳以上の方々には市長、助役ら市の幹部がお祝いに訪問します。

◇二市合同身体障害者運動会　海老名市と座間市の身体障害者（児）と介護するみなさんが参加して行われます。対象の方には民生委員を通じてご案内をさしあげます。

▽とき　九月八日（日）午前九時半から▽ところ　中新田小学校校庭（雨天のときは同校体育館）▽問い合わせ　福祉課（内451）へ。

◇愛護作品展　県央地区各施設の精神薄弱者が創作した絵画彫刻などを展示します。

▽とき　九月十九日（木）～二十四日（火）午前十時～午後七時（最終日は午後四時まで）▽ところ　ニチイ海老名店三階▽問い合わせ　福祉課（内451）。

学童が暑中見舞い状

◇在宅老人への支援活動　市民生委員児童委員協議会では、在宅のお年寄りに対し交流会等の支援活動事業を各地区ごとに計画しております。なかには、小・中学生による一人暮らしのお年寄り宅に暑中見舞い状をお送りしている地区もあります。

市議会議員選挙 立候補予定者の事前説明会

任期満了にともなう市議会議員の選挙が十月六日（日）に行われます。

選挙管理委員会では市議会議員選挙に立候補を予定される方に、次の通り事前説明会を開きます。

▽日時　九月六日（金）午後一時▽場所　市役所四階四〇一会議室▽持参するもの　①立候補予定者の印鑑②立候補予定者の戸籍の謄本または抄本③立候補予定者の住民票の謄本または抄本④供託証明書（政党その他の政治団体に所属する場合は、所属党派証明書⑤推せん届出の場合は①～⑤に加えて、推せん届出の印鑑と選挙人名簿登録証明書。

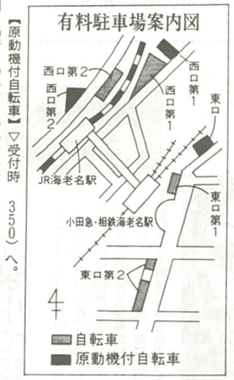
有料自転車駐車場 原付自転車駐車場

10月以降分

利用者を募ります

市では、海老名駅東口・西口の有料自転車駐車場および原動機付自転車駐車場の申し込みを九月四日（水）から十二日（木）まで、次の方法で受け付けます。

【自転車駐車場】▽受付時間と場所①午前七時から午後七時、東口・西口の第一有料自転車駐車場内管理棟②土曜日の午後、第二、第四土曜日と日曜日を除く午前八時半から午後五時、生活環境課▽料金　月額一般千円、学生八百円▽利用期間　平成三年十月一日から三カ月、六カ月、十二カ月の区分▽募集台数　東口六百五十台、西口千百台（募集台数を超えた場合は抽選）。



【原動機付自転車】▽受付時間と場所　①午前七時から午後六時、東口有料原動機付自転車駐車場内管理棟▽料金　月額二千円▽利用期間　平成三年十月一日から三カ月、六カ月、十二カ月の区分▽募集台数などの詳細については、直接、原動機付自転車駐車場管理棟（☎35・3350）へ。

※一日だけ利用する駐車場も開設していますので、ご利用ください。自転車は東口第一・西口第一、原動機付は東口にあります。

問い合わせは、生活環境課交通係（内533・534）へ。

情報コーナー

◉平成4年度市職員を募集　▽職種・人員　一般技術職・消防職（以上いずれも上級・初級）保母職・保健婦職・技能労務職（学校用務員・清掃作業員・建設作業員・調理員）いずれも若干名▽受験資格　一般事務職と消防職の上級（昭和41年4月2日以降に生まれた者で、大学を卒業した者または平成4年3月大学卒業見込みの者、一般技術職の上級（昭和39年4月2日以降に生まれた者で、大学を卒業した者または平成4年3月大学卒業見込みの者、一般事務職の初級（昭和45年4月2日以降に生まれた者で、高校を卒業した者または平成4年3月高校を卒業見込みの者、一般技術職の初級（昭和43年4月2日以降に生まれた者で、高校を卒業した者または平成4年3月高校卒業見込みの者、ただし資格取得見込みの者は資格取得後の採用となります）、技能労務職（昭和32年4月2日以降に生まれた者）、消防職については身体的条件として視力が両眼とも裸視0.7以上であること▽申込用紙の配布期間・場所　9月10日までに市役所3階管理課▽受付日時・場所　8月26日（月）～9月10日（火）午前9時～正午、午後1時～5時、市役所3階管理課人事係▽第一次試験日・9月22日（日）市役所会議室▽問い合わせ　管理課人事係（内315・316）

◉学校体育施設日程調整会　10・11月の学校体育館全日分の受け付け▽日時　8月26日（月）午後6時受け付け開始、6時半から調整会を開始しますので、この時間以降の入場は認めません▽会場　市役所4階朝会議室▽対象　登録団体の代表者▽持ち物　登録証、印鑑（簡易印鑑・ゴム印は不可）▽その他　調整会および申請の手続きは必ず本人が行うこと。調整会後の空き日については、一カ月前から教育委員会で直接受け付けます。

◉平成3年度スポーツ公開講座（Aコース）　▽日時・内容　第2回9月6日（金）ニュクリエーションゲリエーション研究所長）、第3回9月13日（金）「教急法」後藤豪文夫（北里大学医学部教授）、第4回9月20日（金）「スポーツ・マッサージ」村井定夫（関東労災病院リハビリテーション治療科技師長）▽時間は各回とも午後1時～3時半▽会場　県立県央地区体育センター（厚木市温水1-329、☎47・7211）▽受講料　無料▽申し込み　同体育センターに来所するか、電話で。

KNC

「楽しむことが主眼で、ボールを使ってバレーもどきのことをしてるんです」

「週に一度、思いっきり体を動かして汗を流し、笑ったり好きなことを言ってストレスの解消を図っています」

「会員は全員がパートに出ているので、仕事を離れたおしゃべり仲間ですね」

と口々に話すのは、「KNC」の大会を中心に、年に五回ほど試合に出場しているが、新チームになってからは一勝のみ…。

「試合になるとみんなが上がってしまって、練習の力が出せないんです。場慣れすることが必要ですね」

と藤田さん。会員の間には、"強くなりたい"という意識も強いそうだが、お互いの失敗をいたわり合うような和気あいあいとした雰囲気は失いたくないと、全員のペースに合わせ、無理はしていない。今年の目標は、大会で一勝をあげること。

同クラブでは、現在会員を募集中。対象は門沢橋小学校区在住の方で、初心者も大歓迎とのこと。問い合わせは藤田さん（☎38・6171）へ。

笑顔のバレー楽しむ

大会で"まず1勝"が目標

C（門沢橋・中野クラブ、藤田志保子主将、会員数15人）のメンバーたち。

KNCは、門沢橋小学校区の母親たちで構成されるママさんバレーボールチーム。二十年ほど前に結成された、「門沢橋バレークラブ」を前身とし、五年前に新チームとして発足した。

練習は、毎週木曜日の午後七時半から門沢橋小学校体育館で行っている。会員は三十代から四十代で、初心者がほとんどだが、専任のコーチは置かず、チームの経験者や会員の夫が指導にあたる。そのためか、練習中もコートのどこかでさわやかな笑顔が見られたり、必死にボールを追う姿にも明るさが感じられるなど、心からバレーボールを楽しんでいる様子がうかがえるクラブだ。

第8回海老名市健康まつり

9月8日（日）市役所で

第8回海老名市健康まつりが9月8日（日）、市役所で別表のとおり開かれます。どなたでもお気軽にお出かけください。

予約以外の検診は無料です。予約とお問い合わせは、健康まつり実行委員会（予防保健課内425）へ。

行事	時間	行事内容
各種成人病検診	予約制	※検診内容、料金等については7面をご覧ください
献血	9：30～12：00 13：00～14：30	16歳以上　65歳未満の方
貧血検査	10：00～11：30 13：00～14：30	血色素の検査を行います
体力測定	9：00～11：30 13：00～14：30	簡単な体力テスト（握力、肺活量等）を行います（運動のできる服装をしてください）
健康体力測定車	予約制	※測定内容については7面をご覧ください（無料）
健康相談	10：00～12：00 13：00～15：00	健康な日常生活を過ごすため保健婦等が相談に応じます
歯科相談	9：30～11：30 13：00～14：30	歯の健康は大丈夫ですか？ 歯について歯科医師等が相談に応じます
乳房自己触診	10：00～11：30 13：00～14：30	自分でできる触診法を指導します
生鮮食品等の販売	10：00～15：00	菓子、飲料水等を特別価格にて販売します
成人病予防食	10：00～15：00	緑黄野菜を使った料理の展示、試食を行います
くすりの相談	10：00～12：00 13：00～15：00	薬剤師が相談に応じます
栄養相談	10：00～12：00 13：00～15：00	栄養士が相談に応じます
鍼灸ツボ相談	10：00～12：00 13：00～15：00	海老名健康友の会が相談に応じます

柿の木のオーナー募集

市内の農園で60人

1本7千円から3万円で

柿の木のオーナーになって収穫の秋を満喫してみませんか―海老名市農協が市内門沢橋の神宮農園と提携して、希望者を募集しています。

この制度は、柿の木一本を丸ごと消費者の皆さんに買っていただき収穫作業を楽しんでもらおうというもので、柿の木の手入れ、管理はすべて農園側が行い、契約者は柿が実る十一月いっぱいに来園して果実を収穫する仕組みです。

▽募集人員　六十人（収穫に来園できる人に限る）▽料金　一人一本、年間七千円―三万円

▽オーナー期間　一年間、ただし初回の契約期間は平成三年八月から十二月まで▽農園所在地　海老名市門沢橋709神宮農園（JR相模線・門沢橋駅下車徒歩5分）▽申し込み　八月二十六日から、海老名市農協営農課（中央1-20-47、☎31・1771）へ。定員になり次第締め切ります。

優良建設工事の5業者を表彰

市では平成二年度に発注した工事で、特に優れていた五工事（5業者）を優良建設工事として八月五日、表彰しました。

▽「市道一〇三六号線外一路線拡幅改良舗装工事」旭土木建設株式会社（大谷）▽「平成二年度公共下水道三十五分区枝線工事・第二工区」梅野興業有限会社（本郷）▽「仮称・勝瀬文化ホール建設給排水衛生空調設備工事」株式会社清野水道商会（勝瀬）▽「東柏ケ谷四丁目広場整備工事」有限会社宮代園（杉久保）▽「市道一五六九号線歩道設置工事・分割二」山口興産有限会社（大谷）。

市子連20周年記念 少年少女球技大会

市子ども会育成会連絡協議会は市教育委員会と共催で協議会結成二十周年を記念して少年少女球技大会&フェスティバルを開催します。

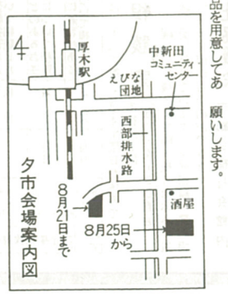
小学生なら誰でも参加できるミニスポーツ・フェスティバルです。ドッチボール、くつとばし、パン食い競走など盛りだくさんの種目と賞品を用意してあります。球技大会に出場できなかったみなさんも大歓迎。

▽日時　九月八日（日）午前九時から（雨天の場合は15日に延期）▽場所　社家小学校グラウンド▽対象　小学生とその親、希望者は当日直接会場へ。

※当日、コカコーラグラウンドでは、各地区を勝ち抜いたチームによるソフトボール、ドッチボールの中央大会が行われます。こちらの応援もよろしくお願いします。

ご利用ください

青空市と夕市



地場産業の振興と市内農産物の地元消費の推進を図るため、新鮮な農産物をお安く販売する青空市・夕市を開催していますのでご利用ください。

【青空市】▽日時　毎週日曜（第3日曜は除く）午前七時から▽場所　市役所駐車場▽問い合わせ　海老名市青空市出店者会・児島（☎31・5787）

【夕市】▽日時　毎週日曜日と水曜日、四月～九月は午後四時～五時、十月～三月は午後三時～四時▽場所　中新田八一二一の畑（8月21日までは従前の場所＝地図参照）▽問い合わせ　海老名市中新田営農組合・平井（☎31・6367）

みんなの伝言板

このコーナーに掲載を希望される方は、原稿を作成して……広報広聴課　広報広聴係（内72）へ

◉県立海老名高校コミュニティースクール　▽講座のテーマ　日本の食生活史・自然と民俗▽日時　9月28日（土）～12月7日（土）まで全10回、（祭日の土曜は除く）午後1時半～3時半▽申し込み　往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を記入、海老名高校（中新田389、☎32・2231）へ。申し込み多数の場合は抽選とします。

◉第16回県央地区障害児・者愛護作品写真展　▽日時　9月19日（木）～24日（火）午前10時～午後7時（最終日は午後3時まで）▽会場　ニチイ海老名店3階あじあじ通り▽問い合わせ　精神薄弱者更生施設・愛の森学園（☎48・5211）。

◉第1回「青い芽のコンサート」　音楽好きの人たちが力を寄せ合って子供たちのコンサートを作りました▽日時　9月1日（日）午後1時半開演▽会場　伊勢原文化会館大ホール（入場無料）▽曲目　モーツァルト、ベートーベンほか、ピアノ独奏と二重奏▽問い合わせ　若竹（☎38・6932）。

◉第7回求美会水墨画日本画展　▽日時　8月27日（火）～9月1日（日）▽会場　ニチイ海老名店3階文化ホール▽問い合わせ　村上（☎31・7522）。

◉中心荏職員募集　▽職種　事務員、パートも可▽休日　4週6休、祝祭日、有給休暇▽勤務　社会福祉法人中心荏就業規則、給与規定による▽応募方法　電話連絡の後、履歴書持参（郵送可）▽問い合わせ　特別養護老人ホーム中心荏（上今泉4-7-1、☎31・7152）。

◉学童保育「ありんこクラブ」指導員募集　子供好きで週2日以上勤務できる方を求めています　▽勤務時間　午後1時～6時▽時給680円▽問い合わせ　同クラブ（☎33・0017）または現況（☎31・8695＝夜間）へ。

楽しみました　えびなが郷土の祭典

七月二十七日、二十八日の両日、市役所庁舎周辺で「第十六回えびなふるさとまつり」が行われました。また、二十日、二十一日の両日、海老名中央公園で「第七回海老名青年の祭典」が開かれました。ふるさとまつりは天候に恵まれ、二日間で延べ二万人の市民が会場を訪れ、はやし、みこし、盆踊りに各種模擬店やアトラクション、花火大会などを楽しみました。海老名中央公園で行われた青年の祭典には、二日間で四万五千人が来場し、梅雨を吹き飛ばすかのような、アマチュア・ロックバンドの演奏や、丸太切り競争、そして市内中・高生によるブラス演奏やバトン演技など熱気にあふれた若者たちの祭典を楽しみました。今回は、夏の風物詩として定着したこのニつのおまつりの様子を広報モニターの沢辺正豊さん、大熊津夜子さん、三宅恵理子さんの三人に取材していただきました。

若若男女が20万人

雪原に子供遊ぶ

ジリジリと肌をさすひざしの中、昼間の会場は小さな子供連れの家族や、小学生でにぎわっていました。特にバッテリーカーやミニSLは、順番を待つ列が続いておりました。

中でも、大人と子供に大人気だったのは、消防コーナーのはしご車と起震車でした。消防署の方が「ただいまの震度は、関東大震災の時の揺れです」と言うアナウンスに、中にいる人たちの真剣な顔つきが印象的でした。

西側催事広場のやぐら周辺では、大谷、今泉、海西中学校の生徒たちによるドリル演奏と吹奏楽演奏、そしてバトン演技が披露され、見事な出来ばえに拍手が起こりました。楽器の運搬など苦労も多かったと思いますが、積極的に参加している姿勢に頭が下がる思いがしました。

市庁舎一階は、猛暑を避けて涼をとる人、人、人でいっぱい。ロビーに設置してある自動販売機は、全部「売り切れ」のありさまです。

また、市役所駐車場南側の芝生広場には何と！雪が降りました。降雪機から降る雪は、芝生広場にみるみるつもり、子供たちの歓声がおこりました。子供たちは、自由に雪上で遊んでいましたが、中には雪投げをしたりして注意される場面も…。

ここだけは、ひんやりと風も冷たくほっと一息つけました。

夕方、いくらか過ごしやすくなると、浴衣姿で連れだって来た中、高生らしき女の子や、うちわを手にしたお年寄り、子供連れの家族など、会場の雰囲気も総入れ替えの感があります。

おはやしの音が足どりを軽くさせ、おみこしの登場でおまつりは最高潮となりました。

そして、やぐらを囲む盆踊りの後は、例年を上まわる千二百発の打上げ花火が夜空をそめ、圧巻でした。

子供からお年寄りまで、誰もが楽しめることができ、今年も心に残るふるさとまつりになりました。

（大熊津夜子）

▷雪原で雪遊びをする子供たち

▷おみこしの競演でまつりも盛り上がる

◁若さあふれる大谷中ドリルバンドの演技

▷まつりの最後を色どる花火

9月の相談

こんなとき	相談名	日	時	場所
市民生活全般の相談や、市政に関して要望があるとき	一般	毎日	8：30～17：00	市民相談室
法律問題で弁護士に相談したいとき	法律	毎週水曜	10：00～16：00	市民相談室
消費生活全般にわたってトラブルや商品について相談したいとき	消費生活	2日 30日	10：00～16：00	市民相談室
登記について知りたいとき	登記	12日	13：00～16：00	市民相談室
不動産に関する相談をしたいとき	不動産	10日	13：00～16：00	市民相談室
近隣問題・戸籍・相続などについて相談したいとき	人権	13日	13：00～16：00	市民相談室
国・県・市などの仕事に意見や苦情があるとき	行政	27日	13：00～16：00	市民相談室
年金について知りたいとき	年金	17 3日	10：00～15：00	市民相談室
婦人のいろいろな悩みについて相談したいとき	婦人	5日	10：00～15：00	市民相談室
建築に関することについて相談したいとき	建築	21日	9：00～12：00	市民相談室
住宅の増改築について相談したいとき	住宅	7日	9：00～12：00	市民相談室
高齢者の就職や生活について相談したいとき	高齢者の職業	毎日	9：00～16：00	市民相談室
ボランティアをしたいとき、派遣を希望するとき	ボランティア	毎週(火)(水)	9：00～16：00	社会福祉協議会
お子さんの非行などの反社会的問題行動で悩んでいるとき	青少年	毎日	9：00～16：00	教育センター
お子さんの登校拒否などの教育について相談したいとき	教育	毎日	9：00～16：00	教育センター
心身障害などのあるお子さんの就学について相談したいとき	就学	毎日	9：00～11：00	指導室
心身の発達に遅れがあるお子さんについて相談したいとき	幼児	毎日	9：00～16：00	わかば園学園

※次の相談は、すべて第2・第4土曜日が休みです。

市民相談室

（☎33・4－00直通）

一般相談は、土曜日の午後と、日曜・祝日は休み。電話による相談も受け付けています。法律相談、登記相談は相談日の一ヵ月前から予約ができます。

社会福祉協議会

市総合福祉会館内（☎31・4－22）

高齢者の職業相談は、土曜日の午後と、日曜・祝日は休み。対象はおおむね65歳以上の方。

その他

青少年相談は、市図書館併設の青少年相談所（☎32・1011）で。土曜日の午前11時以後と、日曜・祝日は休み。**教育相談**は、市図書館併設の教育センター（☎33・7771）で。土曜日の午前11時以後と、日曜・祝日は休み。事前に電話で申し込みを。**就学相談**は、教育委員会指導室（☎31・2111内666）で行っています。

図書館から

巡回おはなし会

市図書館では、図書館から遠い地域のお友達にもおはなしの世界の楽しさを知ってもらうために、巡回おはなし会を開きます。耳から聞くおはなしは、自分で読むのとは違うおもしろさがあります。ぜひ、お友達と参加してみてください。絵本の読み聞かせに興味のあるお母さんもご一緒にどうぞ。

▽とき　9月20日（金）、午後3時20分～3時50分▽ところ　河原口児童館▽内容　おはなし、絵本、紙芝居など▽対象　4歳以上のお子さんとお母さん。希望者は、当日直接会場へ。お問い合わせは市図書館（☎31・5－152）へ。

9月の自動車文庫

巡回場所	巡回日	時間
今里八幡宮	12・26(木)	午後3・30～4・00
大谷コミュニティセンター	〃	午後2・30～3・10
柏ケ谷コミュニティセンター	〃	午後3・00～4・00
柏ケ谷第2児童公園	3・17(火)	〃
かしわ台児童公園	6・20(金)	〃
門沢橋児童館	3・17(火)	〃
神奈川県畜産センター	6・20(金)	〃
上今泉第2児童公園	5・19(木)	〃
国分寺台第4児童公園	10(火)	〃
さくら幼稚園南側空き地	11・25(水)	〃
下今泉テニスコート	4・18(木)	〃
社家児童館	10(火)	午後2・30～3・00
杉久保第2児童公園	4・18(木)	〃
杉久保富谷児童公園	13・27(金)	午後3・00～4・00
中野自治会館	10(火)	午後3・20～4・00
浜田歴史公園	5・19(木)	午後2・30～3・00
東柏ケ谷四丁目自治会館	11・25(水)	午後3・00～4・00
本郷児童館	4・18(木)	午後3・30～4・00
望地道上公園	5・19(木)	午後3・20～4・00

▽読みたい本や探している本が自動車の棚にないときは、リクエストを。▽雨のときは、中止になります。問い合わせは市図書館（☎31・5－152）へ。

ヤングパワー全開

『青春』あふれるダンスも披露

太陽も祝う"青春"

前日までは梅雨空が続き、当日の天気はどうかな！といった心配もありましたが、「第七回海老名青年の祭典　YOUTH IN EBINA」の開会式には真夏の太陽が雲間から顔をみせて、参加者の"青春"を祝ってくれました。

祭典のプログラムとうちわを手にさっそく見物。暑い中きらきら輝くバトンの演技、腹にズンと響くバンド演奏などには、子供も若者もリズムと一体になって楽しんでいました。

特に、中学生のダンスは中学生らしい若さにあふれ、現在学校で行われているこうしたダンスを知らない私は、広場いっぱいに飛びはねて踊る生徒たちの緊張した顔、顔、顔…に暑さも忘れて見いってしまいました。

また、大勢の子供、若者、おじさんまで参加した賞品いっぱいのクイズも楽しく、模擬店では各種団体のアイデアあふれる手芸品などの販売が行われていましたが、売り上げの一部は「フォスター・プラン」という国際援助基金に充てられるとはうれしいことです。

このほかにも、中央農業高校の野菜即売、Tシャツや記念バッチの販売も行われ、会場内では、動物のヌイグルミに入って子供たちの相手をする実行委員の人たち、シャボン玉を吹く愉快なピエロ、フォーミュラーカーの傍らで記念撮影をする親子連れなどで華やかな雰囲気に包まれました。

いつしか陽も暮れ、コンサートが赤や青のライトに照らされるころ、会場は若者の熱気でいっぱい。興奮さめぬままあとは二日目に続きます。

この祭典の実行委員の方がたに聞くと、計画立案は四カ月前から、会場の設営には二日間かかったとのこと。本当にご苦労さまでした。最後に一言、心から楽しめた祭典でしたよ！

（沢辺　正豊）

▷みこしの登場でまつりは最高潮

△はや

家族のきずな深まる

連日の猛暑からやっと解放され、心地良い風が会場周辺を通り抜けて行きます。海老名に嫁いで三年目の夏、はじめてふるさとまつりに足を運んでみました。

夕方、一時ポツリポツリ小雨が降りましたが、会場はたくさんの人でにぎわっていました。

特に、西側催事広場で行なわれた中学生の吹奏楽やバトン演技には、見物人の人垣ができ、私もそっと後からのぞいてみると、この日の為にたくさん練習をしたのでしょう、真剣なまなざしにこちらが吸い込まれてしまいそうなひとときでした。また、演技、演奏が終わったあとのすがすがしい笑顔が印象に残りました。

市役所駐車場のステージ広場では、竹馬を子供に教えているお父さん、ミニSLに乗り手を振る子供たちを温かく見守るお母さんの姿が見られました。

このふるさとまつりは、日ごろ、子供たちがなかなか体験できない多くの催し物があるばかりでなく、市民が気軽に参加でき、家族のきずなを深めてくれる新しい祭りのスタイルではないでしょうか。

今年のふるさとまつりを開催するにあたって、多くの陰の力になって下さった関係者の皆さん、楽しいひとときをありがとうございました。

（三宅恵理子）

梅雨を吹き飛ばすロックサウンドも…

9月の文化会館

日(曜)	内容	開演	終演	入場方法	主催者
14(土)	自主事業 秋の特別公演「日本橋」	17：00	20：00	A席 売り切れ 日席 3200円	海老名市文化会館事業協会 (32)3231
15(日)	センダヒロコバレエ研究所発表会	15：00	17：30	自由	センダヒロコバレエ研究所 (31)3340
16(月)	「心をつなぐ音楽会」民謡歌舞団わらび座	13：30	15：20	会員のみ (当日入会可)	海老名おやこ劇場 (32)6393
21(土)	一条流おさらい会	12：30	16：30	自由	一条流扇裕会 (32)1010
23(月)	第6回市民音楽祭	12：00	17：30	自由	市民音楽祭実行委員会 (31)2111
25(水)	運転免許証更新時特別講習会	18：00	20：00	該当者	海老名市交通安全協会 (31)2111
29(日)	岳風会神奈川県大会	12：00	18：00	自由	詩吟学院岳風会神奈川県本部 (38)1741

○問い合わせは主催者に　○主催者の都合で変更になる場合もあります
○関係者だけの催しは掲載していません　○今月の休館日は3、10、17、24日

まんまるあかちゃん

佐藤　翔太くん
下今泉――一一カ月
佐藤典一・悦子さんの長男

テレビからお気に入りのCMが流れると大喜び。どこいてもすぐに寄ってきてニコニコしながら見ています。

バナナとうどんが大好きでよく食べるせいか、検診ではいつも一等賞…。

近ごろはいたずらが盛んになり、家中のタンスや食器棚などどこでも開けてしまい中の物を出してしまったり、自分で戸を開けてベランダに落ちてしまったことも…。

将来は、素直で元気な子に育ってほしい。

渡辺　昌寛くん
社家――一一カ月
渡辺和一・久美子さんの次男

車や電車のおもちゃがお気に入りで、テレビから音楽が流れるとそれに合わせて踊ったりしています。

お姉ちゃん（4歳）とよく遊び、みんなで近くの運動公園へお散歩に出かけると大喜び。

ごはん好きの子で、おかゆにしたりすると驚くほどよく食べますが、お姉ちゃんたちと同じものを欲しがって泣きさけぶことも…。

将来は人に迷惑をかけないで真っすぐな子に育ってほしい。

小嶋　歩くん
東柏ヶ谷二丁目――一歳
小嶋勝美・由美さんの長男

十カ月くらいから歩き始め、今では、ヨチヨチ歩きをしながら家の中を冒険しています。身近にあるものは何でもオモチャになってしまいますが、ボールペンで字（？）を書くのが特にお気に入り。

実家が商店なので、乳母車に乗せて店番をする機会が多かったためか、人見しりもしませんし、物おじしない性格です。

将来は、健康第一で、やさしくて思いやりのある子に育ってほしい。

みんなの児童館

秋の花と虫のいろいろ

9月の日程

社会教育指導員が各児童館を回って手づくりおもちゃの作り方や子供に合わせたいろいろな遊びの指導をしています。

9月の内容は「敬老の日のためのプレゼント作り」「秋の花と虫のいろいろ」「パネルシアターで遊ぼう」。いずれも無料。参加者は直接会場へ。問い合わせは青少年係（内683）へ。月曜日は休館日。

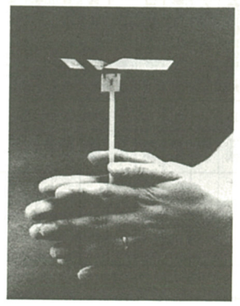
各児童館の巡回指導日は次のとおり。時間はAが午前9時半から正午まで、Bが午後1時半から4時半まで。

◇国分児童館　4日B、10日B、19日B、27日B
◇大谷児童館　3日B、13日B、18日B、26日B
◇国分寺台児童館　4日B、11日B、22日A、28日B
◇河原口児童館　6日B、11日B、20日B、24日B
◇上郷児童館　5日B、14日B、25日B、28日B
◇上今泉児童館　5日B、9日B、19日B、27日B
◇柏ケ谷コミュニティセンター　6日B、12日B、18日B、24日B
◇勝瀬文化センター　5日B、12日B、18日B、26日B
◇社家児童館　4日B、10日B、19日B、27日B
◇杉久保児童館　3日B、8日A、19日B、25日B
◇本郷児童館　10日B、13日B、25日B
◇上河内児童館（休館日なし）　2日B、9日B、28日B
◇中新田コミュニティセンター　7日B、12日B、20日B、26日B

家庭で作ってみませんか ―ストロートンボ―

【用意するもの】
少し厚い紙（牛乳パック、バターの空き箱、スナック菓子の箱など）、ストロー、セロハンテープ

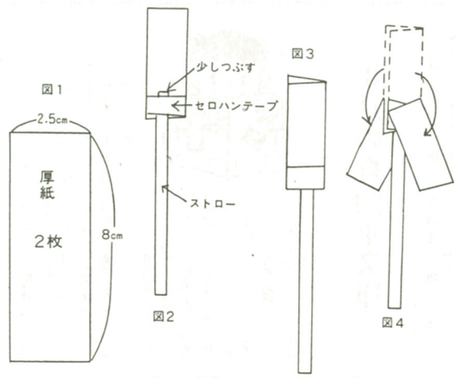
【作り方】
①厚紙を切ってマジックで模様をつける（図1）
②ストローを十六㌢くらいに切る
③厚紙一枚をストローにセロハンテープでつける（図2）
④ストローを挟むように、もう一枚の厚紙をセロハンテープで張りつける（図3）
⑤こちらと向こうに互い違いに斜めに折り目をつける（図4）



【遊び方】
ストローを両手で挟んで勢いよく回し、ぱっと手を離すと…「ぴゅーん！」と高く飛び上がります。

※お母さんへ　竹トンボに負けないくらいよく飛びますので、広い所で遊ばせるようにしてください。

なお、左利きの場合には図4の折りの角度を逆にしてください。



市制20周年記念
NHKテレビ公開放送
「ふるさと民謡広場」

市では、市制20周年を記念して、NHKテレビの公開放送「ふるさと民謡広場」を次のとおり開催します。入場を希望される方は、申し込み方法に従ってお申し込みください。

▷日時　10月20日（日）午後5時半開場、午後6時半開演（NHKテレビでの放映は後日予定）　▷会場　市文化会館　▷出演者　大塚文雄、岸千恵子　▷ゲスト　瀬川瑛子、斎藤京子　▷入場申し込み　往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、〒243―0432　海老名市上郷476―2　海老名市文化会館「ふるさと民謡広場」係あてに申し込んでください。申し込みはがき1枚で1人。未就学のお子さんの入場はできません　▷申込期限　9月15日（日）、当日の消印まで有効。申し込み多数の場合は抽選となります　▷問い合わせ　市文化会館（☎32・3231）へ　▷主催　海老名市、市文化会館事業協会、NHK横浜放送局

プレイ・ガイド
秋の特別公演「日本橋」
――泉鏡花原作――

▷出演　淡島千景、長門勇、江波杏子、志垣太郎ほか　▷日時　9月14日（土）午後5時開演　▷会場　市文化会館（☎32・3231）　▷入場料　B席3200円（全席指定、A席は売り切れ）　▷主催　市文化会館事業協会

9月の健康あんない

大切な歯のために
成人歯科健康診査を実施

人間の歯は上下三十二本、一見何気なく並んでいるように思えますが、実は重要な意味を持っています。

口に食べ物が入ってから「くわえる」「かみ切る」「かみくだく」「すりつぶす」という四つの機能が理にかなった構造で備えられています。おかげで、人間は肉でも魚でも野菜でも自由に食べることができるのです。

このすばらしい歯を、虫歯などでむざむざ失うことはさけたいものです。中年を過ぎて歯を失う最大の原因は、虫歯と歯槽膿漏です。生涯を通して豊かな食生活を過ごすためにも、高齢になっても自分の歯を残していることが必要です。

自分の歯で「よくかむ」ということは、肥満予防や脳の発達ひいては成人病の予防や老人のボケ対策にも効果があります。

歯の病気も成人病と同様に早期発見、早期治療が大切です。

このようなことから、市では海老名市歯科医師会の協力をいただき、四十歳以上の方を対象に九月十五日から十一月三十日まで、成人歯科健康診査を実施します。

期間中ご都合の良い日に、近くの指定医療機関（左表）で受診してください。受診料は無料です。なお、九月初旬に対象世帯毎に受診券を送付します。

▽健診内容　①現在の歯の状況②歯周疾患関連の診査③軟組織の診査④顎関節の診査⑤咬合・歯列の診査⑥歯槽堤・粘膜の診査▽問い合わせ　予防保健課（内42）へ。

平成3年度成人歯科健康診査医療機関

医療機関	電話	住所	医療機関	電話	住所	医療機関	電話	住所
青木歯科	31-3952	国分南1-5-7	島崎歯科	31-0301	河原口422	中河内歯科	38-4800	中河内1112-1
池田歯科	34-2210	中新田489				西山歯科	33-1141	東柏ヶ谷2-21-5F
いしかた矯正歯科	33-8741	国分137-1 宝来ビル1F	志村歯科	32-8822	中央1-18-33 エクシード金子101	林歯科	33-7828	中新田185-3 みゆきビル2F
伊藤歯科	34-2181	東柏ヶ谷3-3-19	白井歯科	33-8249	上今泉5-22-1			
ウダ歯科	32-8003	河原口1427-3 第3三幸ビル2F	杉崎歯科	38-2404	本郷4070	船越歯科	33-6871	河原口379
			鈴木歯科	32-4355	国分寺台5-13-12	ベル歯科	34-0880	中央1-20-43
海老名中央歯科	33-5252	浜田町13-1	すみ歯科	33-1182	国分111-1 東宝ビル2F	前谷歯科	34-3030	柏ヶ谷713-1 ビコラかしわ台2F
海老名総合病院	33-1311	河原口1320	清晃歯科	38-6767	杉久保1724-9			
大沢歯科	34-3266	中新田984-2 府川ビル2F	関島歯科	31-1060	上今泉4-13-2	増田歯科	33-1895	東柏ヶ谷2-12-50
木村歯科	38-7075	上河内337	橋歯科	33-1003	中新田1272-3	マーブル歯科	32-3443	国分97 パインビル2F
国分歯科	33-9614	中央1-13-3	田中歯科	31-1431	国分3082	三宅歯科	32-3810	さつき町1-21-102
坂田歯科	33-5411	河原口1343	田辺歯科	34-1184	国分922-5 オオツキビル2F	山名歯科	33-2616	東柏ヶ谷1-14-30 富士ビル1F
坂本歯科	31-5272	国分寺台2-11-6						
さつかわ歯科	31-0001	河原口1005-1	チェリー歯科	31-0080	東柏ヶ谷1-6-12	横内歯科	31-4182	東柏ヶ谷2-25-20 マルキビル ハート1201号
さがみ野歯科	33-2833	東柏ヶ谷3-13-19	土川歯科	31-1769	柏ヶ谷1122			
しのはら歯科	33-2811	上郷923-1	中倉歯科	38-1887	社家55-2	ライオン歯科	33-0668	国分100ニチイ海老名2F

※受診の時はまず電話してからお出かけください。

がん検診

▼胃がん（集団）▲九月八日（日）市役所、午前八時半～十一時受付▽対象・人員　四十歳以上の方、二百十人▽内容　胃部エックス線間接撮影▽受診料　五百円。

▼大腸がん（集団）胃と併用▲九月八日（日）市役所、午前八時半～十一時受付▽対象・人員　四十歳以上の方で同日の胃検診受診者、百六十五人▽内容　便潜血反応検査▽受診料　百円。

▼乳がん・子宮がん（集団）▲九月八日（日）市役所、午前十時～十時半と午後一時～一時半受付▽対象・人員　三十歳以上の女性、乳がんは二百四十人、子宮がんは百九十八人▽内容・受診料　乳がんが問診、触診で百円、子宮がんが問診、細胞診、内診で預がん検診は四百円、預がんプラス体がん検診は八百円。

▼肺がん（集団）▲九月八日（日）市役所、午前八時半～十一時半と午後一時～二時受付▽対象・人員　四十歳以上の方、百四十人▽内容・受診料　問診、胸部エックス線間接撮影が百円、前記プラスたんの細胞検査（問診の結果必要と判断された方のみ）が四百円。

※以上の申し込み・問い合わせは予防保健課（内42）まで。

一般診査

九月八日（日）市役所、午前九時～十一時半と午後一時～二時半受付▽対象・人員　四十歳以上の方、百五十人▽内容・受診料　問診、身体測定、視診、聴打診、腹部触診、血圧測定、尿検査などで受診料は無料▽申し込み　当日直接会場へ▽問い合わせ　予防保健課（内42）まで。

健康体力測定車

九月八日（日）市役所、午前九時半～正午と午後一時～二時半▽対象・人員　二十歳以上六十歳以下の方、三十五人▽内容　体力測定結果をパソコンにより判定し、各種の専門スタッフが各個人の生活状況に合わせた指導や相談を行います▽申し込み・問い合わせ　予防保健課（内42）まで。

医師による一般・精神保健相談

九月四日（水）・十一日（水）・二十五日（水）いずれも厚木保健所海老名支所、午前九時～十一時▽申し込み・問い合わせ同所（☎32・7911）。

9月7日（土）海老名駅東口　午前10時～正午と午後1時～4時

9月8日（日）市役所（健康まつり、国際ソロプチミスト）午前9時半～正午と午後1時～2時半

☆ご協力ありがとう

7月分…雪印乳業戦厚木工場38人、海老名駅東口　136人、県蚕業センター　13人、県畜産試験場18人、中央公園（青年の祭典）77人

救急のときは…

急病でない限り平日の昼間に

医師会の協力を得て次の救急医療を行っています。

☆休日の昼間は→市健康センターで

▷受付時間＝日曜・祝日の午前9時～11時半と、午後2時～4時半　▷受付場所＝休日急患診療所（さつき町41 市健康センター内　☎31・1912）▷診療科目＝内科・小児科　▷注意＝保険証、診察料を忘れずに。耳鼻咽喉科は市外の休日診療所を紹介します。

☆夜間は→電話で医療機関を紹介

▷とき＝夜間は、午後6時～翌日午前8時　▷電話＝32・0108、32・0119、または市役所31・2111。

医師会の協力で

乳幼児の健診と相談

厚木保健所海老名支所　☎(32)7911

事業名	月日・受付時間	会場	対象	内容	問い合わせ	申し込み
3カ月児健康診査	9月26日(木) 13:00～14:00	厚木保健所海老名支所	3年5月生まれの人	診察、身長・体重測定	厚木保健所海老名支所	直接会場へ
7カ月児健康相談	9月27日(金) 9:30～10:00	健康センター	3年1月生まれの人	身長・体重測定、栄養・育児・歯科相談	市役所予防保健課	〃
1歳6カ月児健康診査	9月19日(木) 13:00～14:00	厚木保健所海老名支所	2年3月生まれの人	診察、身長・体重測定、歯科検診	〃	〃
3歳児健康診査	9月20日(金) 13:00～14:00	〃	S63年8月生まれの人	診察、身長・体重測定、歯科検診、尿検査	厚木保健所海老名支所	〃
離乳食講習会	9月20日(金) 10:00～11:30	〃	3カ月～6カ月児	離乳食の作り方、与え方の注意	〃	〃
幼児歯科相談	9月11日(水) 13:00～14:30	〃	1歳7カ月～2歳11カ月児	歯の検診とみがき方（歯ブラシ持参）	〃	〃
小児整形外科相談	9月5日(木) 13:00～13:30	〃	18歳未満で特に心配のある人	身体障害のある乳幼児の早期発見、治療と療育指導	〃	予約制
障害児歯科相談	9月4日(水) 13:30～15:00	〃	6歳未満	歯科相談	〃	〃
お誕生前健康診査	対象は生後10カ月からお誕生日前日までの乳幼児。指定された医療機関でお受けください。受診用紙は母子健康手帳別冊についています。別冊のない方は予防保健課へ。					

※健診または相談を受ける方は必ず母子健康手帳を持参してください。

フォトピックス

思ったより大変

中学生が1日図書館員

市図書館の仕事を覚えて僕らの学校図書にも生かそう――と七月二十五日、市内の中学生七人が一日図書館員として市図書館で〝活躍〟した。

当日、中島保図書館長から任命証を受け取った生徒たちは、同館を見学した後、さっそく本の運搬やコンピューター端末機を使った借出本、返却本のチェックに挑戦、仕事を終えた生徒たちからは「端末機操作は楽しかったが、本の運搬は思ったより大変！」との感想が。

この一日図書館員は、八月下旬までに六回行われる予定。

返却本を端末機でチェックするのも仕事のひとつ

できたぞ本立て

親と子の工作教室

市内の小学四、五、六年生とその親が協力し合って木製本立てを作る「親と子の工作教室」が、七月二十九日から四日間、杉本小学校で開かれた。

参加した二十組の親子は、同小学校の望月栄教諭らの指導で、最初は規定の大きさに切断されてある板に思い思いのデザインを描く作業を。デザインに関しては自由な発想を持つ児童たちに押されぎみの親たちも、電動のこぎりを使った切断ややすりがけでは面目躍如、子供よりも熱中して作業に励むお母さんの姿も見られた。

完成後は、本立てを前にして、「どんな本を読んでここに置こうか」となごやかに話し合う親子も多く、四日間の楽しい教室は終了した。

切断された板に思い思いのデザインを描く

かわいいね乳牛

小学生40人が体験農業

八月一日、二日の両日、市内の小学校六年生が農家に泊まり込み、農作業を行う「体験農業農家宿泊研修」が行われた。

かわいい子牛の世話もした！

同研修は、海老名市農業後継者対策協議会（池亀健会長）が、児童たちに家畜の世話や農作物の収穫を通じて農業の大切さを知ってもらい、同時に夏休みの楽しい思い出を提供しようと四年前から行っている。

市内の小学校を通じて募集したところ、応募者は計二百五十四人、抽選で四十人が二人一組で二十軒の農家に宿泊をした。

一日、杉久保の大貫照さん（酪農、58歳）宅を訪れた今泉小学校の小杉亜由葉さん、寺田裕香さん（写真）は、さっそく牛舎の掃除や子牛の世話を体験。「最初は怖かった牛も慣れるとかわいいし、牛乳のできる仕組みもわかった」と、感想を話していた。

最優秀に第10分団

市役所西隣で操法大会

七月二十一日、市役所西側催事広場で市消防操法大会が開かれ、市内十五分団、計二百二十五人が参加した。同大会は、消防団員の日ごろの訓練の成果を競い合い、技術の向上を図る目的で毎年行われている。

会場では指揮者以下五人の分団員が重さ六㌔のホースを約六十㍍延長し、放水で標的を倒して収納するまでの操作時間と隊員の諸動作を競い合ったが、猛暑の中、本番さながらの操法を行う各分団員に、惜しみない拍手が送られていた。

結果は、最優秀賞に第十分団（杉久保・上河内）が輝き、優秀賞に第一分団（国分・望地・中央・国分南）、第八分団（柏ケ谷・東柏ケ谷）、第十五分団（本郷）が選ばれた。

猛暑をものともせず機敏な操法が行われた

海老名むかしむかし

第262話　河童シリーズ　その4　河童の御馳走ねだり

川で溺れて行方不明になった子供が、助けられて河原にある渡し舟の中に寝かせてあったのを、河童が助けてくれたものと信じた親が、感謝の気持ちを込めて御馳走や酒を舟の中に置いてきたら、翌朝、空の徳利だけが残っていた、というので、社家の人たちは現実に河童がおれを受けてくれたものと理解した。

その後、いつまた子供たちが世話になるかも知れないというので、梅雨があけて川遊びをする時期になると、腕白盛りの子供を持つ親たちの中には、酒と肴を渡し舟の中に置いてくる人も出てきたが、届けた酒肴はその晩のうちになくなって、いつも酒が入れてあった白銚徳利だけが、土手の上に祭ってある水神様の前に置いてあった。

こうしたことからいつともなく、子供が生まれるとお宮参りの折にも水神様へお参りして河童に供養するようになったが、後には嫁とりの晩、村の若い衆をもてなす折にも河童に御馳走を届ける習慣が定着した。

婚礼の晩、村の青年たちに御馳走を出すのは古くからこの土地のしきたりだった。ところがある資産家が、うっかりこの河童供養を忘れてしまったら、翌朝庭の真ん中に米俵二俵分（120㌔㌘）もある石造りの水神様のお宮が担ぎ込まれていた。

この近在には、婚礼の晩に若い衆に出す御馳走が少なかったり、村の人たちに反感を持たれている家には嫌がらせをする風習があって、ときには墓場の石塔がたくさん運び込まれていた、などということもあった。

家族としては思い当たる節もないので、物知りの長老に相談すると、

「水神様のお気に障るようなことでもしたのではないか」

ということだった。さっそく調べたら、河童供養の徳利に酒を入れたままお勝手のすみに置いてあったので、あわてて御馳走を届けておわびをした。

それからは、この河童供養を忘れると必ず水神様が庭に担ぎ込まれるので、村人たちはこれを「河童の御馳走ねだり」と呼んで忘れないように心掛けた。

その後何年かたった天保（一八三〇～四三）の末ごろ、供養に出した酒肴が幾日たってもそのまま渡し舟の中に残っているようになったので、河童がいなくなったものと思った社家村の人たちは、申し合わせて河童供養をやめてしまったが、白銚徳利だけは「河童徳利」といって地元に伝えられていた。

河童徳利の伝説は各地にあるが、大抵、河童にもらった徳利から飲みたいときに飲みたいだけ酒が出る、という話が多いのに、これは実際に酒を河童に届けたという徳利である。

地元にこの徳利を知っているという老人がいたが、手垢で黒く汚れた芋縄で首が徳利結びにしてあったということだった。

純朴で、自然や神に対する畏怖の念が強かった昔の人と違って、すぐに金儲けを考える現代人の中には、この話を知ったらさっそく古びた白銚徳利を捜してきて、「河童徳利」だと言って見学料をとることを考える者が出てくるかもしれない。迷惑のかかる人があるといけないので詳述は避けるが、破損していなければ今も伝えられているはずである。

河童の話はいろいろあるが、子供の姿をしていて水底に住み、手足に水掻きがあり、頭のてっぺんがくぼんでお皿のようになっていて、ここに水があれば陸上でも力が強いという点は共通している。

髪の毛は短かくて、童女の頭髪がこれに似ているところから「おかっぱ頭」と呼ばれるようになった。

背中に亀のように一枚甲羅を背負ったものと、魚の鱗のようになったものがあり、顔の形もいろいろ描かれているが、河童絵の名人小川芋銭（注）の描いた河童が標準になっていると言えよう。

酒造メーカーの宣伝に使われている清水昆が描いた雌河童は、お色気が過ぎて世に伝えられている河童の概念からはみ出しているように思われる。

河童が人間を水中に引き込むとき、背後から両腋をくすぐり笑わせて力を抜き、肛門から嘴を入れて生血を吸うとか、尻子玉という生命のもとを抜き取るとか言われているが、これは溺れてあっぷあっぷしている様子が、笑ってでもいるかのように見えることから感違いした人の話が伝えられたものらしい。

「勝ちゃんかすの子縞の子、お尻を狙うは河童の子」

という子供の遊び歌は、これに由来するのだろう。

余談になるが、河童が人を水中に引き込むということから、芝居の呼び込みや花街の客引きを「かっぱ」と呼んだりする。キュウリのことを「かっぱ」というのは、河童の大好物だという俗説から生まれたものである。

注　小川芋銭（一八六八～一九三八）…日本画家。茨城県牛久に住み、牛久沼にいたという河童を生涯描き続けた河童絵の名人

（小島　直司）

海老名むかしむかし

☎33・3838（みんわみんわ）

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。

8月10日～8月23日　第95話　子供を助けた河童

8月24日～9月6日　第96話　海源寺と日朝上人